

ウルトラキャパシタ ジャンプスターター

DC12V 車専用 FCJ-800(700)

取扱説明書

このたびは FCJ 700 ウルトラキャパシタジャンプスターターをお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご利用ください。お読みになったあとは、いつでも本書を確認できるよう大切に保存してください。

商品の特徴

低温に強い!

安全!

高耐久!

耐低温度 & 高寿命 + 安全性に優れた電気二重層キャパシタ

内蔵される蓄電ハードウェアには、今話題の電気二重層キャパシタを採用。素早い充電・大出力放電に対応し、温度が上がりやすく安全で、高寿命です。(充放電回数は原理的には 10 万回と言われています)

満充電での保管は必要ありません。

使用前に、車載バッテリーもしくは他のバッテリー、シガーソケット、などから短時間で充電していただけますので、満充電での保管の必要ありませんのでとても安全です。

強力なジャンプスタート

電気二重層キャパシタの蓄電特性を生かし、エンジン始動できなくなったバッテリーから短時間で電気を蓄え、蓄電器を瞬時に放電することで、エンジンの始動を可能にします。最大 700A の出力で、12V ガソリン車 5,000cc クラス、12V ディーゼル車 3,000cc クラスを楽に始動させます。

もくじ

安全上の注意・警告	P2 ~ P6
本体・付属品の各部名称	P7
仕様	P7
使用方法	P8 ~ P13
トラブルシューティング	P14
保証書	P16

安全上の注意・警告 ※必ずお守りください。



この警告を無視し誤った使い方をすると、死亡や重症などの重大な事故に結びつく可能性があります。

警告

- 本製品は精密機器です。ぶつけたり落としたりしないよう、取り扱いには十分注意してください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 安全のため、作業に適した服装や安全靴、安全帽、保護メガネ、手袋などを着用してください。
※事故や怪我、感電の原因となります。
- 作業時は周りの安全を十分に確認し、子供や幼児の手の届く場所では使用しないでください。
※事故や怪我、感電の原因となります。
- 保管時は高温多湿となる場所、直射日光の当たる場所を避けて保管してください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 子供の手の届かない場所で保管してください。
※事故や怪我、感電の原因となります。
- 本製品は 12V 車用です。これ以外の車両には絶対に使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 付属の専用充電アダプター以外のアダプターは絶対に使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品を車両のバッテリーから直接充電する場合は、必ず 12V 車から充電してください。
※12V 車以外での充電を禁止します。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品を使用中に本体やケーブルが異常に熱くなったり、その他異常を感じた場合には速やかに使用を中止してください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 作業員以外は本体やケーブルに触れないでください。
※事故や怪我、感電の原因となります。
- 本体やケーブル、付属の各種アダプターを乱暴に取り扱わないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 本体や付属品に異常・損傷などがある場合は絶対に使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 充電中は本体や充電アダプターに物を載せたり布などを被せたりしないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。

 この警告を無視し誤った使い方をすると、死亡や重症などの重大な事故に結びつく可能性があります。

●本製品の各ソケット、端子部に導電性のある異物が触れないようにしてください。万一、異物が入ってしまった場合には使用を直ちに中止してください。 ※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
●本製品の使用中、プラス・マイナス両クリップに触れたリクリップを接続した端子に触れないこと。 ※万が一使用中に感電した場合、死亡や重症などの重大な事故に結びつく可能性があります。
●ペースメーカーなどの医療機器をご使用の方は、本機を使用しないでください。 ※万が一使用中に感電した場合、死亡や重症などの重大な事故に結びつく可能性があります。
●高温多湿・直射日光のあたる場所や水に濡れる恐れのある場所を避けて保管してください。 ※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
●保管時は本製品の付属品以外の物と一緒にしないでください。 ※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
●本体から電解液が漏れている場合には、直接触れないでください。 万一皮膚に触れたり目に入った時は、こすらずに水道水などのきれいな水で洗い流してください。 ※失明ややけど、皮膚の障害などの原因となります。
●本体から電解液が漏れている場合や異臭がする場合はただちに使用を中止してください。 ※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
●使用時および充電中に火気を近づけないでください。 ※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
●使用時および充電中は、可燃物を近くに置かないでください。 ※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
●本製品の付属品を本製品以外に使用しないでください。 ※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
●本製品の分解や修理、改造は絶対に行わないでください。 ※事故や怪我、感電の原因となります。
●バッテリーを外した車両に、本製品だけをつなぎエンジンを始動しないでください。 ※本製品はバッテリー上がり時の応急補助電源です。車両のバッテリーの代わりとして使用することはできません。

 この警告を無視し誤った使い方をすると、死亡や重症などの重大な事故に結びつく可能性があります。

●本製品を接続した状態で車両を走行させないでください。 ※事故や感電、発火及び火災、本製品や車両の故障の原因となります。
●エンジン始動後は速やかに車両から本製品を取り外してください。 ※事故や感電、怪我の原因となります。
●本製品の充電には、必ず付属の専用充電アダプターを使用し、充電完了後はすみやかに充電アダプターを外してください。 ※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
●本体や付属のケーブル・アダプターを落下させたり乱暴に扱わないでください。 ※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
●充電アダプターは根元まで確実に差し込んで使用してください。 ※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
●本製品を充電するときは、温度が0～40℃・湿度70%以下の環境で行ってください。 ※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
●本製品の充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は、充電を中止してお買い求めの販売店へご連絡ください。 ※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
●本製品に異常を感じた場合はただちに使用を中止し、お買い求めの販売店へご連絡ください。 ※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
●万が一、本製品が発火した場合は消火器を使用し消火を行ってください。 ※消火の際は水をかけないでください。感電の原因となります。
●手が濡れた状態での使用および本体が濡れた状態では使用しないでください。 ※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
●本製品は防水仕様ではありません。雨天時や水濡れの恐れのある場所では使用しないでください。 ※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
●本製品は、医療機器や高度な精密機器、航空機や原子力機器などには使用しないでください。 ※事故や火災、感電や怪我の原因となります。
●各端子類を指で触れたり、異物を入れたりしないでください。 ※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。

 この警告を無視し誤った使い方をすると、死亡や重症などの重大な事故に結びつく可能性があります。

- 本製品の複数での接続や他の製品と接続しての使用は行わないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- ジャンプケーブルの両方のクリップをショートさせたり、一つの端子につないだり、逆接続や車体、金属に触れさせないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 繰り返し無理なクランキングを行わないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品を使用してもエンジンが始動できなかった場合は使用を中止してください。
※バッテリー上がり以外の原因が考えられます。そのまま繰り返し始動を試みると本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 長期間放置されている車両や、極度に劣化・放電されているバッテリーには使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- ジャンプスタート以外の目的で、本製品を使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 付属の AC アダプターは指定の電圧（交流 100～240V）を守って使用してください。
※感電・火災・発火・発熱・破裂・怪我の原因となります。
- 本体が満充電の状態充電をかけないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品を充電中に本製品を使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- AC アダプターは屋内で使用してください。
※屋外での使用禁止・感電・火災・怪我の原因となります。
- 取扱説明書に記載された使用方法以外での使用は行わないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 作業中、充電中は必ず換気を行ってください。
- 本製品を使用する前に、必ず車両の取扱説明書でジャンプスタートの方法を確認してください。

 この警告を無視し誤った使い方をすると、死亡や重症などの重大な事故に結びつく可能性があります。

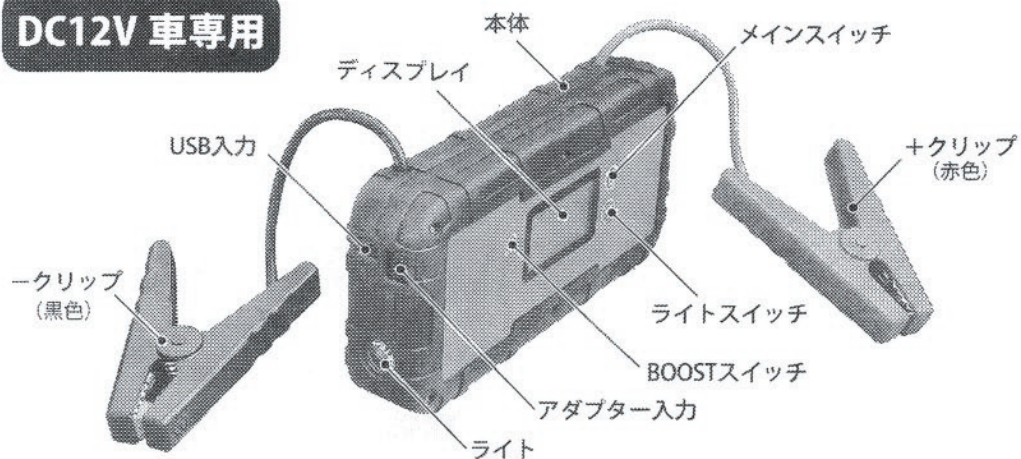
- 取扱説明書に記載された使用方法以外での使用は行わないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 各コード類は束ねた状態で使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火及び火災、怪我や感電の原因となります。
- 本体やジャンプケーブルがエンジンやファンベルトなどに巻き込まれないように注意してください。
※本体や車両の破損・故障、怪我の原因となります。
- 誤った使用方法により生じたいかなる損害に対して、一切の保証並びに責務は無効となります。

オートスタート機能等を備えた車両への使用について

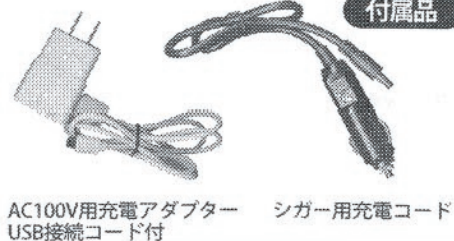
- 車両によりエンジンスタートの際に、キースイッチやスタートスイッチを操作すると、運転者の操作にかかわらずエンジンがかかるまで自動でセルモーターを回し続けたり、複数回のエンジン始動を繰り返す車両があります。
一度のクランキングでエンジンの始動ができなかった場合は、本製品を再充電してから再始動を行ってください。再充電や再始動を繰り返し行うと本体やケーブル等の温度が上昇することがあります。このときは温度が下がるまで本製品を休ませてください。
※無理な連続使用は、本体やケーブルの発熱や損傷、最悪の場合は発煙・発火に至るおそれがあります。
- 過度のクランキングや無理な連続使用をしてしまった場合は、本体やコードが発熱だけでなく、内蔵キャパシターや制御基板にダメージを負っている場合があります。
過度のクランキングや無理な使用を行ってしまった場合には、お買い求めの販売店に本機の点検をご依頼ください。
※本製品は、すべての車両に対してエンジン始動を保証するものではありません。
輸入車やハイブリッド車などの一部特殊な構造の車ではエンジン始動できない場合もあります。
また、環境や車両の状態によりエンジン始動できない場合もあります。
※始動の目安（ガソリン車：5000cc まで ディーゼル車：3000cc まで）は始動できる車両の目安であり、車両の種類や状態等によりエンジン始動できない場合があります。

本体・付属品の各部名称

DC12V 車専用



付属品



仕様	FCJ-700	中国製
サイズ	250×120×50mm	
重量	1100g	
出力	12V (カーバッテリージャンプスタート用途専用)	
最大出力電流	700A	始動の目安 12Vガソリン車：5000ccまで 12Vディーゼル車：3000ccまで
キャパシタ充電時間	5V2A：約20分 12V10A：約2分 カーバッテリー：約50秒	
入力	AC100V アダプター(5V-2A)専用 DC12V シガーソケット(12V-10A)	
キャパシタ	ウルトラキャパシタ (ウルトラコンデンサー) 350F×5本	
動作温度	-40° ~ 60°	

本製品の概論

本体に装着されているキャパシタに

1-1、12V車のシガーソケットから

1-2、ACアダプターから

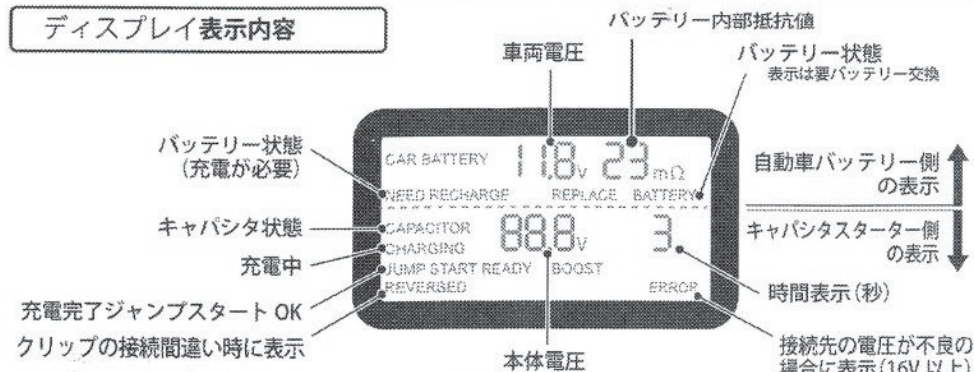
1-3、12V自動車用バッテリーから

2、弱ってエンジンのかからない車両のバッテリーから(5V以下は不可)

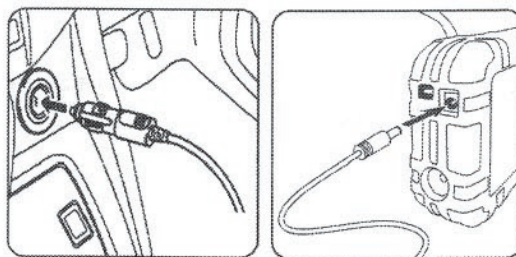
以上4つの方法で短時間に充電し、バッテリー上がりを起こした車のエンジンをジャンプスタートさせる事の出来るスターター用電源です(12V車専用)。

ご使用方法

ディスプレイ表示内容



充電のしかた・シガーソケットを使用する場合



1-1

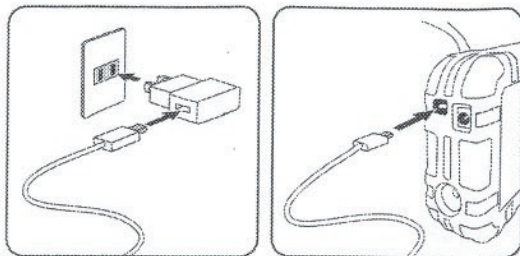
シガーソケットから付属のシガー充電コードを左図のように接続してください。
約2分で充電が完了します。
(充電がなされた他の車のシガーソケットからの充電時間です)

※付属のシガー充電コードは12V車専用です。12V車以外での使用を禁止します。
充電完了後は充電コードを本製品及び車両から取り外してください。

次に **A** の手順に進みます。(11ページ)



充電のしかた・ACアダプターを使用する場合

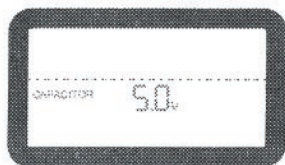


1-2

コンセントから付属の AC100V 用充電アダプター USB 接続コードを左図のように接続してください。約 20 分で充電が完了します。充電完了後は AC アダプターをコンセントから抜き、充電コードを本製品から抜いてください。

次に **A** の手順に進みます。

充電前の表示



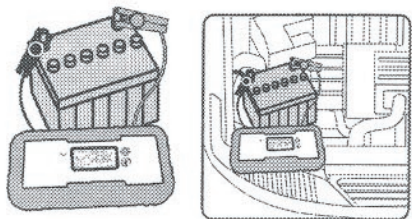
充電中の表示



充電完了後の表示



充電のしかた・車両から充電する場合①



※12V 車専用
12V 車以外の車両には接続を禁止します。

1-3

バッテリー上がりを起こした車両以外の車両から充電する場合(バッテリーの状態が良い車両) クリップの＋を確認後バッテリーに確実に接続してください。接続後、自動で充電を開始します。バッテリーの状態が良い車両から充電を行う場合には、約 50 秒ほどで充電が完了します。充電完了後は車両から外してください。

次に **A** の手順に進みます。

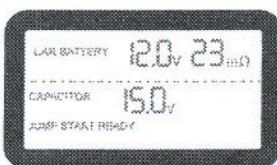
充電前の表示



充電中の表示



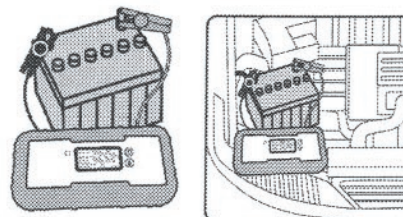
充電完了後の表示



※充電完了後、車両から取り外すときは、クリップがショートしたり車両の金属部分に触れたりしないように十分注意してください。
※内蔵されたキャパシタの充電状況により、車両に直接接続しても充電が開始されない場合があります。このときは付属の AC アダプターかシガー充電コードを使用して充電を行ってください。

充電のしかた・車両から充電する場合②

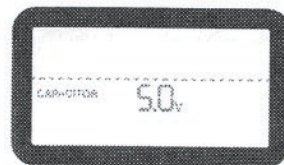
2



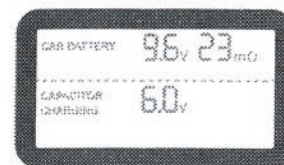
※12V 車専用
12V 車以外の車両には接続を禁止します。

次に **B** の手順に進みます。

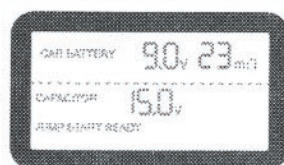
充電前の表示



充電中の表示



充電完了後の表示



※接続した車両のバッテリーの電圧が充分でない場合には、本製品に充電できません。他の方法で充電してください。
※充電完了後、車両から取り外すときは、クリップがショートしたり車両の金属部分に触れたりしないように十分注意してください。
※内蔵されたキャパシタの充電状況により、車両に直接接続しても充電が開始されない場合があります。このときは付属の AC アダプターかシガー充電コードを使用して充電を行ってください。

エンジンスターートの前に

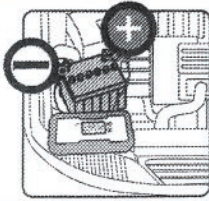
- 本製品を使用して車両のエンジンをかける前に、必ず車両の取扱説明書でバッテリー上がりの際のエンジン始動方法を確認し、指示に従い作業を行ってください。
※本書ならびに車両の取扱説明書に従わずに使用した場合、本製品や車両が故障する恐れがあります。
- 本製品は 12V 車専用です。12V 車以外の車両への使用は禁止します。
※12V 車以外に使用した場合、本製品や車両が故障する恐れがあります。
- 本製品を車両に接続する前に、必ず車両のバッテリー端子の極性を確認し、接続を間違えたりショートすることがないように十分注意してください。
- 長期間放置された車両やバッテリー上がり以外の不具合を生じている車両、また車両の状態により、本製品を使用してもエンジン始動をできない場合があります。
- 本製品はバッテリーとは違い、充電状態を長時間保てるものではありません。充電後、エンジン始動できる電圧(13V 以下になるとエンジン始動不可・要再充電)を保てる時間は約 1~2 時間ほどとなります。電圧が低下した場合は本製品を再充電してください。

エンジンスターのしかた

手順 A

車両へ接続

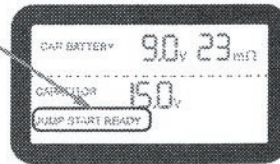
- ①車両のバッテリーの極性（プラス・マイナス）を確認して本製品を車両に正しく接続してください。



エンジンスター

- ②ディスプレイに「JUMP START READY」の表示が出たことを確認してからエンジンをスタートしてください。

接続後の表示



※正しく車両に接続しても液晶画面に何も表示されない場合や、「JUMP START READY」の表示が出ない場合は

手順 B へ進んでください。(12 ページ)

スターターの取外し

- ③エンジン始動後は速やかに本製品を車両から取り外してください。

ワンポイントアドバイス

上記②でディスプレイの表示が出ない場合や「JUMP START READY」の表示が出ない場合は、次のことが考えられます。

A：本製品のキャパシター電圧が 14V を下回っている場合

B：接続した車両のバッテリーが 5V を下回っている場合

※車両のバッテリー電圧が 5V 以下の場合、正しく本製品を車両に接続してもディスプレイには何も表示されません。

これらの場合は手順 B へ進んでください。

C：バッテリーターミナルやクランプに汚れなどが付着していたり、接触が悪いことなどが原因で本製品が正しく接続されていない。

この場合はターミナルやクランプの汚れを取り、再度手順 A から作業を進めてください。

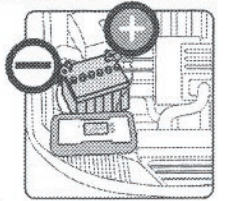
エンジンスターのしかた

手順 B BOOST モード

車両へ接続

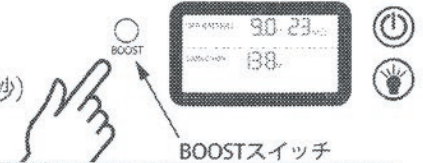
- ①本製品が正しく車両に接続されていることを確認してください。

※BOOST モードを使用する際は必ず車両に接続をしてください。
BOOST モード起動後に車両に接続した場合、本製品や車両の破損や故障の原因となる恐れがあります。



BOOST スイッチを PUSH

- ②BOOST スイッチを長押ししてください。(2~3 秒)



カウント開始

- ③ディスプレイに「JUMP START READY」と「BOOST」が表示され、右図のようにタイマーがカウントを始めます。



エンジンスター

- ④カウントが 1・2~9・0 と進み、0 の次に 1 (※) からカウントが始まり本製品から車両に対して電源の供給を開始します。
エンジンをスタートしてください。
※30 カウントをすぎると BOOST モードは自動で OFF になります。

スターターの取外し

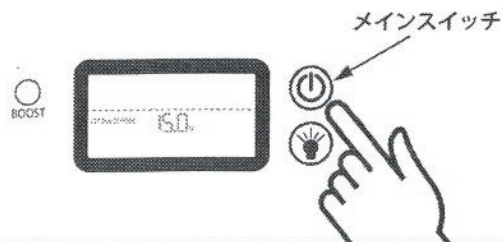
- ⑤エンジン始動後は速やかに本製品を車両から取り外してください。

ワンポイントアドバイス

- ディーゼル車のジャンプスタートを行う場合は、BOOST モードを使用することで、エンジンスター前にグローの予熱を行うことができます。
- プッシュスタート式の車両でエンジン始動ができない場合は、BOOST モードでエンジンスターを行ってください。
- エンジンをスタートする前に BOOST モードが自動で OFF になってしまった場合は、再度②の手順から操作を行ってください。

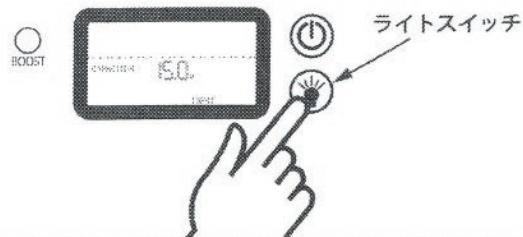
充電状態の確認方法

メインスイッチを押してください。
 キャパシタの充電状態を確認することができます。
 ※キャパシタの電圧が 13V を下回ると、エンジン始動をすることができません。
 再充電を行ってください。



ライトの使用法

ライトスイッチを押してください。
 1 回目—連続点灯
 2 回目—点滅点灯
 3 回目—SOS 点滅点灯
 4 回目—消灯
 となります。
 ※キャパシタが満充電の状態での連続点灯時間は約 1.5 時間となります。



こんなときはトラブルシューティング

症状	状態または考えられる原因	対処方法
メインスイッチを操作してもディスプレイに何も表示されない	キャパシタが完全に放電してしまっている	充電を行ってください
バッテリーに直接接続しても充電を開始しない	キャパシタが完全に放電してしまっている	AC アダプターまたはシガー充電コードで充電を行ってください
車両に繋いでもエンジン始動ができない	キャパシタの電圧が低下していませんか？	充電を行ってください
車両に繋いでもエンジン始動ができない	ディスプレイに何も表示されない	車両のバッテリー電圧が低すぎる可能性があります。BOOST モードでエンジン始動を行ってください。(P12 参照)
車両に繋いでもエンジン始動ができない	「JUMP START READY」と表示されない	キャパシタの電圧が低下しています。再充電を行うか、BOOST モードを使用してください。
車両に繋いでもエンジン始動ができない	バッテリーターミナルが汚れていませんか？	接触不良を起こしている可能性があります。ターミナルの汚れを除去してから再度接続してください。
BOOST モードが使用できない	キャパシタの電圧が低下していませんか？	充電を行ってください
ディスプレイに「REVERSED」と表示が出る	車両への接続を間違えています	バッテリーの極性を確認し、正しく接続をしてください
LED ライトが点灯しない	キャパシタの電圧が低下していませんか？	充電を行ってください
ディスプレイに「ERROR」と表示が出る	12V 車以外に接続していませんか？	「ERROR」表示が消えない場合は使用を中止し、お買い求めの販売店へ点検・修理を御依頼ください。

上記の対処をしても症状の改善がされない場合は、直ちに使用を中止しお買い求めの販売店へ点検・修理を御依頼ください。

製品保証書

本書は下記に記載された保証規定により無償で修理・交換をお約束するものです。
詳細は下記保証規定をご参照ください。

お客様記入欄	お買い上げ日	年	月	日
お名前				
TEL				
ご住所				
製品名			品番	
ウルトラキャパシタジャンプスターター			FCJ-700	
シリアルナンバー： _____				
販売店名				
販売店住所				
TEL				

保証規定

保証期間：お買い上げ日より6ヶ月間

- 取扱説明書や製品ラベルに記載されている注意書きに従った使用状況で、本製品が万が一故障した場合には、無償修理または新品と交換いたします。
無償修理・交換をご依頼になる場合は、以下のものを、お買い上げの販売店までご持参、またはご送付ください。
 - ・製品（付属品一式を含む）
 - ・必要事項を記入した本書
 - ・納品書・レシート（領収書）またはそのコピー
 お買い上げの販売店までご持参、またはご送付いただいた場合の諸費用は、お客様の負担となります。
- 次の場合は、本保証書規定の対象外となり、有料の修理・交換とさせていただきます。
 - ◆本書、及びお買い上げを証明する納品書やレシート（領収書）またはそのコピーの提示がない場合
 - ◆移動、落下などによる故障および損傷
 - ◆使用上の誤りや注意書きを無視した使用による故障及び損傷
 - ◆不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ◆火災・地震などの天災。騒乱などの人災、公害や異常電圧などの環境による故障および損傷
 - ◆海外など、ご利用電源が100V (50/60Hz) でない環境でのご使用による故障および損傷
 - ◆保証期間経過後のご依頼
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- 本規定は、以上の保証規定により修理・交換をお約束するためのもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※各種ケーブルは保証の対象外です。

MTO
Musashi Trading Office INC.

輸入部
株式会社
ムサシトレイディング オフィス

本社 〒332-6031
埼玉県川口市豊栄3-3-11 tel 048-258-4421 fax 048-258-4431
3Fセンター 〒332-0002
埼玉県川口市瑞平2-9-12 tel 048-229-1041 fax 048-229-1042
福岡支店 〒816-0815
福岡県春日市白木ヶ丘2-99-206 tel 092-558-1727 fax 092-558-1728